

# 広島ドラゴンフライズ 中通・東野小学校訪問

広島ドラゴンフライズは、平成 25 年に創設された、広島県唯一のプロバスケットボールチームです。令和元年 9 月 30 日、広島ドラゴンフライズと竹原市は、それぞれが有する資源を活用し、地域活性化を図るとともに、双方の発展につなげることを目的とした連携協定を締結しました。

8 月 24 日、竹原市の子供たちに元気を与えるため、広島ドラゴンフライズで活躍している**森山 修斗**選手が中通小学校を、今シーズンから新たに加入した**アイザイア・マーフィー**選手が東野小学校を訪問し、子供たちとバスケットボールを通じた交流を行いました。

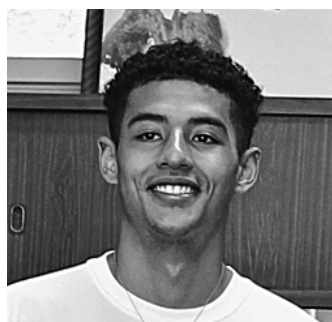
また、広島ドラゴンフライズのキャプテンである**朝山 正悟**選手が高田 英弘教育長と対談し、竹原の子供たちの未来について語り合いました。



▲森山修斗選手

## 【選手紹介】

令和元年にルーキーとして広島ドラゴンフライズへ入団。滋賀県出身。ポジションは主にスモールフォワード。持ち味であるシュートを武器に、B1での活躍を誓う。



## 【選手紹介】

今シーズンから広島ドラゴンフライズへ入団。沖縄県出身。平成 29 年にはアンダー 19 日本代表にも選出されるなど実力は折り紙付き。今シーズンの活躍が期待される。

▲アイザイア・マーフィー選手



▲中通小学校の児童たちと記念撮影



▲バスケットボールを通じて交流



▲森山選手、マーフィー選手はバスケットボール教室のあとに子供たちの質問にも丁寧に答えてくれました！

「ヒーローからもらった言葉は、

子供たちの夢や目標

になる。」



#### 【選手紹介】

平成 27 年から広島ドラゴンフライズに在籍。チームの頼れるキャプテンとして活躍。

## 朝山 正悟

広島ドラゴンフライズ キャプテン

## 高田 英弘

竹原市教育委員会 教育長

### 対談企画

#### バスケットボールを通じて子供たちへ伝えたいこと

ー今回実施された選手の学校訪問を振り返って

高田 私は、中通小学校へ見学に行きました。森山選手が子供たちの前に立たれた途端、拍手喝采で圧倒的な存在感を感じました。竹原市と広島ドラゴンフライズが連携協定を結んでから、岡崎アンバサダーや大浦スクールコーチにも、子供たちとバスケットボールを通じて交流をしていただきました。みなさんに共通するのが、子供たちに対して優しく愛があるということです。とても嬉しく思います。

朝山 ありがとうございます。僕も、まず子供たちに楽しんでもらう、バスケットボールに興味を

持つてもらおうということが一番だと思っています。

僕たちは子供たちからしたら身体も大きいですし、迫力もあると思うんですね。そんな自分たちが子供たちと一緒にバスケットボールを通じて交流することで、何か一つでも伝えられることがあったり、直に感じてもらうこと、そして『憧れ』や『カッコいいな。』という気持ちを持つてもらうこと、そういったことが一番大切なことだとも思っています。

ーバスケットボールを通じて、子供たちへ伝えたいこと

朝山 まずは自分たちがしっかりとプレーをする。僕たちのプレーを子供たちに見てもらおう事によって、いつか自分たちもそういう場所に立つてみたい、そういういった目標や夢につながってほしいと思います。

その時に、『自分が本当に何をしなきゃいけないか。』と自分自身で考え、その目標に向かって道を探す、そうした自分で行動が出来るような子供が増えていってほしいと思います。

高田 私たちも、子供たちが夢を見つけて、その夢の実現に向けて大人がお手伝いをしながら、最終的に子供たちが自立して自分の力で夢を実現していく、そういう資質を身に付けてほしいと思っています。

B1昇格という一つの夢を実現された広島ドラゴンフライズの姿を直に見ることで、これから子供たちが夢にチャレンジする勇気につながり、子供たちの背中を力強く後押ししてくれると思います。

ー最後に、朝山選手から竹原市の子供たちに向けて

朝山 子供たちにはバスケットボールを楽しんでもらい、その中で夢や目標を見つけ、そこに向かって一生懸命取り組んでほしい、そして何事においても、笑顔を絶やさず、楽しんでほしいと思います。

僕たちはこれからB1での戦いが始まりますが、新たな舞台でのプレーを通じて、感動や興奮をみなさんへお伝えできるように頑張っていきますので、今後ともご声援のほどよろしくお願いいたします。

「広島ドラゴンフライズの活躍が、

竹原の子供たちの未来につながってほしい。」